

研究課題名	高齢者肺炎の発症に対するリスク因子と予防因子の検討
研究の意義・目的	<p>肺炎は高齢者における合併症や死亡の主要な原因の一つとなっています。高齢者肺炎のリスクとなる因子や、予防に寄与する因子を明らかにすることで、肺炎予防対策に貢献したいと考えています。</p> <p>本研究は、過去に行った研究「インフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンの肺炎予防効果に関する調査」（大阪市立〔現：公立〕大学医学系研究等倫理審査委員会の承認番号 4095）で得られた情報を用いて行います。情報は、当時の調査で研究事務局を担当した亀田総合病院呼吸器内科に保管されています。今回の研究では、その情報を用いて、亀田総合病院呼吸器内科でデータ解析をすることにより行われます。大阪公立大学と名古屋市立大学は、研究の技術的なアドバイス（研究計画、解析、論文執筆に関する指導）を行います。</p>
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日 ～ 2027年3月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	<p>平成28(2016)年10月1日～平成31(2019)年12月31日に、「インフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンの肺炎予防効果に関する調査」に参加された患者様が対象となります。</p> <p>上記の研究の参加基準は以下の通りです。</p> <p>1) 症例：全国41施設の協力医療機関において、新たに外来で肺炎と診断された65～90歳の患者、自宅生活者（介護保険の利用なし）</p> <p>2) 対照：症例と同一機関を受診した患者で、各症例に対し、以下の3項目が対応する患者5人（可能な限り）、自宅生活者（介護保険なし）</p> <p>① 性</p> <p>② 出生年度</p> <p>③ 外来受診日（症例確認後3か月以内）</p>
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせて いただく試料・情報 等の項目	<p>過去にご協力いただいた「インフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンの肺炎予防効果に関する調査」でご提供いただいた下記項目を本研究に使用させていただきます。</p> <p>患者様にご記入いただいたアンケート情報 患者様の病状に関する診療情報（通常診療の範囲内で得られた情報）</p>
試料・情報の 提供を行う機関の 名称及びその長の 氏名 (提供元について)	この研究は、過去にご協力いただいた研究の事務局であった亀田総合病院呼吸器内科に保管されている情報を用いて、亀田総合病院呼吸器内科でデータ解析をすることにより行われます。亀田総合病院呼吸器内科から、他の機関に情報を提供することはありません。また、試料は用いません。
提供する試料・ 情報の取得の方法	上記の理由により、本研究では情報の提供は行いません。また、試料は用いません。

<p>提供する試料・ 情報を用いる研究に 係る研究責任者</p>	<p>上記の理由により、本研究では情報の提供は行いません。また、試料は用いません。</p>
<p>試料・情報を利用す る者の範囲</p>	<p>この研究は、大阪公立大学と名古屋市立大学の技術的アドバイスに基づき、亀田総合病院呼吸器内科で行います。</p>
<p>試料・情報の管理に ついて責任を有する 者の研究機関の名称</p>	<p>[研究全体の責任者] 大阪公立大学大学院医学研究科公衆衛生学（福島若葉）</p> <p>[データ解析を行う機関] 亀田総合病院呼吸器内科（中島啓）</p>
<p>本研究の 利益相反</p>	<p>利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。なお、本研究の研究分担者・大藤さとは、インフルエンザワクチンの製造販売元である阪大微生物病研究会から、2021年度～2022年度に受託研究費「乾燥弱毒生水痘ワクチン「ピケン」の带状疱疹予防に関するアンケート調査」を受領しております。</p>
<p>研究に協力を したくない場合</p>	<p>下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。</p>
<p>連絡先</p>	<p>【研究全体の責任者】 大阪公立大学大学院医学研究科公衆衛生学 福島若葉 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3 電話：06-6645-3756 Email: gr-med-kouei@omu.ac.jp</p> <p>【データ解析にかかる責任者】 亀田総合病院呼吸器内科 中島啓 〒296-8602 千葉県鴨川市東町929番地 電話：04-7092-2211 Email: kei.7.nakashima@gmail.com</p>